

米軍岩国基地に係る新型コロナウイルス感染症 対策の強化に関する要請

- ・ 感染経路や行動歴など、米軍関係者の感染者に関する情報提供を、速やかに行うこと。
- ・ 岩国市内における感染拡大は県内他都市に比べ10倍近い感染が確認されており、基地からの感染の可能性が高いと予想されることから、外出制限を実施するとともに、やむを得ず基地から外出する際には、日本のルールを順守して、マスクの着用や施設利用時の消毒のさらなる徹底を図り、感染拡大につながるような行動を厳に慎むこと。
- ・ 基地関係者に対し、幅広くPCR検査を実施し、ワクチン接種の推進を図るとともに、ワクチン接種のできない子供たちへの感染について、特に注意をすること。
- ・ 岩国基地以外(米本国のみならず日本国内も含む)の移動があった場合の水際対策として、PCR検査の実施、感染者の隔離について徹底すること。
- ・ 基地内において確認された新型コロナウイルス感染症に対するゲノム検査を速やかに行い、オミクロン株が確認された場合は、国や関係自治体に対して遅滞なく情報提供を行うこと。
- ・ 日本人従業員等への感染拡大防止対策に万全を期すとともに、その子供に対する教育の確保に努めること。

基地との共存を掲げる岩国市にとりましては、良き隣人としての信頼関係を保持するため、上記のことを実施されることが重要であると考えており、速やかに実施されるよう要請します。

令和4年(2022年)1月11日

米海兵隊岩国航空基地司令官
フレデリック・L・ルイス大佐 様

岩国市議会
議長 桑原敏幸